

8月11日は国民の祝日 「山の日」です

“水の都みしま”に恵みをもたらす箱根西麓の森林について考えてみませんか

山の日「山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する日」として本年施行されました。

三島市は“山の恩恵”として、富士山と箱根西麓の森林に育まれる豊富な地下水の恵みを受け発展してきました。ここでは、箱根西麓の森林の現状について紹介します。

湧水はどこからやってくるの？

箱根西麓に降った雨水は、大場川とその支流に注ぎ海へと流れ出ます。また、一部は地表からしみ込み地下水となります。街中を潤す湧水の約3分の1がこの箱根地域の地下水から供給され、残りの3分の2が富士山の伏流水と言われています。

森林の働き

森林の土壌は水を貯え、豪雨時に洪水を防いでくれるほか、木の根がしっかりとほらことで、土砂崩れや土の流出などを防ぐ役割があります。また、森林から流れ出る養分を含んだ水が海の生物を豊かにしています。

市の森林の現状

市の面積の約4割が森林です。そのほとんどが箱根西麓に広がっており、このうち約7割が人工的に植林されたものです。これらヒノキなどの人工林のほとんどは、すでに適性な伐採時期を過ぎています。

森林の力が弱っている

人工林は、枝打ちや間伐（間引き）などの管理（手入れ）が必要です。これが遅れると、地面に十分太陽の光が届かないため、下草が生えず動植物の生態系が乱れてきます。こうした不健康な状態では、森林が本来持つ、地下水を育み、災害を防ぐ力も弱ってきます。

森林を守る取り組み

市では森林資源を有効活用し、森林の力を回復させる活動の一環として、箱根の里付近で間伐モデル林の整備を進めるほか、NPO法人三島フォレストクラブと協働で森林塾を開講し、森林を守る人材の育成に取り組んでいます。



市街地で湧き出た水（白滝公園）▶

環境ボランティア体験講座参加者募集

講座への参加をきっかけに、空き時間を使った気軽なボランティア活動を始めてみませんか。

※原則として次の表の4番【実践活動】への参加と、それ

以外の5講座のうち2講座以上の参加をお願いします。

申込み・問合せ 環境政策課（☎983-2647、FAX 976-8728、kankyou@city.mishima.shizuoka.jp）

	内容・講師	とき	ところ	定員	申込期限
1	【講演】自然の大切さを伝える環境教育 山田辰美さん（常葉大学社会環境学部教授）	9月6日（火） 午後6時～8時	生涯学習センター 3階講義室	150人	9月5日（月）
2	【野外講座】箱根西麓での間伐体験 NPO法人三島フォレストクラブ	9月27日（火） 午前8時30分～午後4時	市役所本館玄関前 （集合）	30人（応募 多数時抽選）	9月20日（火）
3	【野外講座】三島函南ジオツアー 増島淳さん（静岡県地学会東部支部）	10月4日（火） 午前8時30分～午後4時30分	市役所本館玄関前 （集合）	30人（応募 多数時抽選）	9月27日（火）
4	【実践活動】エコリーダーやストップ温暖化 推進協議会の活動への参加	9月以降（随時）※日程など詳細 は、後日申込者に案内を送付	それぞれの活動場 所	—	—
5	【講演】環境講演会（内容未定）	11月上旬※日程など詳細は、後日 申込者に案内を送付	生涯学習センター 3階講義室	150人	未定
6	【視察】資源リサイクル工場と地球環境史 ミュージアム	11月16日（水） 午前8時30分～午後4時30分	市役所本館玄関前 （集合）	30人（応募 多数時抽選）	11月9日（水）

※都合により、内容を変更する場合があります。

より良い三島にするため、意見をお寄せください

パブリック・コメント（意見公募）を実施します

●案件名 敬老金の見直し（三島市総合福祉手当に関する条例の一部改正について）

内容 敬老金の贈呈内容を見直すため、所要の改正を行うもの

応募方法 8月25日(木)～9月23日(金)に長寿介護課
(〒411-8666 北田町4-47、FAX 975-3456、kai
go@city.mishima.shizuoka.jp)

問合せ 長寿介護課 (☎ 983-2609)

●案件名 重度心身障害者等の援護金と難病患者への見舞金の見直し（三島市総合福祉手当に関する条例の一部改正について）

内容 現在、別制度となっている重度心身障害者等の援護金と難病患者への見舞金について、制度を統合するため、所要の改正を行うもの

応募方法 8月25日(木)～9月23日(金)に障がい福祉課
(〒411-8666 北田町4-47、FAX 976-5555、sy
uhuku@city.mishima.shizuoka.jp)

問合せ 障がい福祉課 (☎ 983-2612)

●案件名 廃棄物の持ち去り禁止（三島市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正について）

内容 ごみ集積所における一般廃棄物の持ち去り行為を禁止し、違反者に罰則を適用するため、所要の改正を行うもの

応募方法 8月10日(水)～9月9日(金)に廃棄物対策課
(〒411-0000 三島市宇賀茂之洞4703-94、FAX 9
71-8994、haitai@city.mishima.shizuoka.jp)

問合せ 廃棄物対策課 (☎ 971-8993)

パブリック・コメント制度

市が基本的な政策などを策定する場合、広くその案に対する意見を聞き、その意見を考慮して最終的な案を決定し、提出された意見に対する行政の考え方を併せて公表する制度

※各資料は市ホームページ、各担当課、市役所情報公開コーナー、生涯学習センター、各市立公民館などで閲覧可

問合せ 行政課 (☎ 983-2615)

環境と家計に優しい運転

エコドライブを心掛けましょう

エコドライブとは

エコドライブは、急発進を控え、アイドリングストップを行うなど、環境に配慮した自動車の運転方法です。エコドライブを心掛けることで、地球温暖化の原因となる二酸化炭素の排出を抑えることができます。

エコドライブの効果

6月19日、東部運転免許センターで、JAF静岡支部主催によるエコドライブ講習会が行われました。自動車に燃費計を付け、タブレットによりリアルタイムでガソリンの消費を見ながら、受講前の普段の運転とエコドライブ講習後の運転を比べました。その結果、普段の運転に比べ、受講後のエコドライブは、受講者15人の平均で、約39%燃費が改善され、二酸化炭素の排出量は約39%減少しました。

※コース内で走行した場合の比較であり、実際に道路

を走行した場合の結果とは異なります。

エコドライブの注意点

- 運転姿勢 ▶深くシートに腰かける▶ブレーキを踏んでも膝にゆとりが生まれるようにシートを調整する▶ハンドルの天辺を持ったときに、肘にゆとりが生まれるように背もたれを調整する。
- クリーブ現象を利用し、ゆっくりとアクセルを踏み発進する。
- ブレーキ操作やアクセル操作が頻繁にならないように、先を予測しながら、十分な車間距離を取る。
- 停止位置が分かったら、早めにアクセルから足を離し、エンジンプレーキで減速する。
- 待ち合わせや荷物の積み下ろしのための駐停車の際には、エンジンをかけたままにしない。

問合せ 環境政策課 (☎ 983-2647)